# 研究開発部門を対象とした 情報収集のテクニック

# ~ 技術情報、市場情報収集をビジネスの成功につなげる ~

時:2025年12月15日(月) 10:30~16:30

場:江東区産業会館 第2会議室【東京都江東区】

◆定 員:20名(満席になり次第、募集を終了させていただきます。)

◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時にお申し込みされた場合、1名につき39,600円(税込)

# セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

#### 【講師】

# (株)日本能率協会総合研究所 MDB事業本部 エグゼクティブ・フェロー 菊池 健司 氏

#### くご専門>

ビジネス情報収集

#### <学協会>

機能性フィルム研究会、日本製薬情報協議会、九州経済調査協会、日経BP、 日本私立大学連盟、ビジネス支援図書館協議会、専門図書館協議会、 情報科学技術協会、日本能率協会、日本経済新聞社、東洋経済新報社他

#### 【受講対象】

- ・商品開発に携わる技術者、商品企画担当者
- ・研究所所長、マネジャ・
- ·新規事業の責任者/担当者
- ・新用途探索に携わる技術者、担当者

## (習得できる知識)

- ・意外に知られていないビジネス情報の収集セオリー
- 研究開発活動の成果を実践に結び付けるための情報収集手法
- ・優れた情報収集活動を実践している企業事例
- ・情報収集活動に活かせる各種情報源(文献、Web、データベース、有料情報等)
- ・AI時代だからこそ知っておきたいアナログ情報収集手法

## 【講座の趣旨】※詳細はホームページでご確認下さい。

研究開発部門において、新商品や新事業開発を担う企業が増加しています。自社の強みを 活かした新用途探索にも拍車がかかっています。

本セミナーでは、今実際に起こっている世の中の動きを解説しながら、研究開発活動に直結 する情報収集の進め方を解説します。新事業開発や新商品開発、新用途探索において、成果 を上げている企業には間違いなく情報収集活動の上手さやセオリーが存在しています。意外に 知られていない事実です。事例を数多く交えながら、即使える情報収集のテクニックを皆様にお 伝えいたします。長年に渡り、様々な企業や大学の研究開発部門/知財部門における情報収 集・未来洞察活動をサポートしてきた経験、そこから得た知見をお届けいたします。

### 【講演プログラム】※詳細はホームページでご確認下さい。

- 1. 研究開発部門において求められていること
- 2. 意外に知られていない情報収集手法~研究者必須知識
- 2-1. 2025年度の最新ビジネス調査トレンド
- 2-2. 調査傾向が意味するいくつかの事象~意外な注目ビジネスとは…
- 2-3. 事業環境変化を考える上での9つの視点
- 2-4. 情報収集手法にはあまり知られていない一定のセオリーがある
- 2-5. 主要情報源徹底解説
- 2-6. 官庁データ、自治体データの有効性とその理由
- 2-7. 日本企業がなぜかあまり重視しない●●と●●
- 2-8. 調査レポート、業界誌紙の見るべきポイント
- 3. 情報収集事例の紹介

【旬のビジネス分野】 【成長ビジネス関連】 【AI/ICT】 【バイオ・医薬】【フードテック】【ケミカル分野】【自社保有材料の用途探索】

- 4. 成功企業における情報収集手法の共通項
- 5. 技術ロードマップと情報収集
- 6. 研究開発活動においてすぐに活用できる各種情報源のご紹介
- 6-1. 業種に関わらず見ておきたい国・自治体のレポート
- 6-2. 業界俯瞰本を知っている人は強い
- 6-3. 国内外の注目調査会社
- 6-4. 研究開発担当者が持っておきたいもう1つの視点と有力情報源
- 6-5. 研究開発担当者必見のお宝情報源(文献・Webサイト)
- 6-6. 研究開発担当者が読まなくてはならないビジネス書
- 6-7. 有料情報を活用しなくてはならない理由
- 6-8. 集めた情報をまとめるフォーマット事例
- 6-9. 来場者限定特典

「最新研究開発活動においてすぐに活用できる各種情報源2026年度版」リストのご紹介

【質疑応答等】

# 『情報収集【東京開催】

□Eメール

| 会社·大学<br>住 所 <sup>〒</sup> |    | ●セミナーの受講申込みについて●<br>必要事項をご明記の上、FAXでお申込<br>み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご |        |   |
|---------------------------|----|--|--------|---|
| 電話番号                      |    | FAX  |        | 連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。<br>セミナーお申込み後、ご都合により出席        |
| お名前                       | 所属 |  | E-Mail | できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、                          |
| ①                         |    |  |        | 営業日(土日祝日を除く)で8日前までで<br>したらキャンセルをお受けします。                       |
| 2                         |    |  |        | 受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。<br>⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry |

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy



会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

# 株式会社R&D支援センター

□ 郵送

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) http://www.rdsc.co.jp/